

システム変更等のお知らせ

(2022.3.1 - 2022.4.30 変更)

1. ハードウェア

- 1.1 Wisteria/BDEC-01 スーパーコンピュータシステム … なし
- 1.2 Oakbridge-CX スーパーコンピュータシステム … なし

2. ソフトウェア

2.1 Red Hat Enterprise Linux 8 (Wisteria/BDEC-01)

➤ Odyssey

LAMMPS	v29Sep2021	(2022.3.31)
SingularityCE	v3.9.5	(2022.3.31)

➤ Aquarius

CUDA Toolkit	v11.4.4	(2022.3.31)
OpenMPI(CUDA-aware)	v4.1.1(UCX v1.11.2)	(2022.3.31)
NCCL	v2.9.6、v2.9.8、v2.9.9 v2.10.3、v2.11.4	(2022.3.31)
cuDNN	v8.2.0、v8.2.1 v8.2.2、v8.2.4	(2022.3.31)
gdrCOPY	v2.3	(2022.3.31)
SingularityCE	v3.9.5	(2022.3.31)
Arm DDT/MAP	v21.1.3	(2022.3.31)
oneAPI HPC Toolkit	v2022.1.2	(2022.3.31)
NetCDF C++	v4.3.1	(2022.4.22)

➤ Messenger

SingularityCE	v3.9.5	(2022.3.31)
---------------	--------	-------------

インストールを実施しました。利用方法については、利用支援ポータルのお知らせ、またはドキュメント閲覧より利用手引書をご覧ください。

2.2 Red Hat Enterprise Linux 7, CentOS 7 (Oakbridge-CX)

Arm DDT	21.1.3	(2022.3.31)
oneAPI HPC Toolkit	v2022.1.2	(2022.3.31)

インストールを実施しました。利用方法については、利用支援ポータルのお知らせ、またはドキュメント閲覧より利用手引書をご覧ください。

3. その他

3.1 Oakforest-PACS サービス終了について

Oakforest-PACS スーパーコンピュータシステムは 2022 年 3 月末をもってすべてのサービスを終了致しました。

- 2021 年度の Oakforest-PACS の利用者様におきましては、2022 年 6 月に稼働開始する東京大学情

報基盤センター「大規模共通ストレージシステム(Ipomoea-01)」へのファイル移行サービスについてのご案内を、最先端共同 HPC 基盤施設(JCAHPC)より別途メールで送らせていただいております。

(注) Ipomoea-01 への移行リクエスト受付は既に終了しております。

(注) 「大規模共通ストレージシステム(Ipomoea-01)」へ移行リクエストを行っていないディレクトリのデータは移行されません。

(注) システム側では利用者データ等のバックアップは取得しておりません。サービス終了後にデータの回復等に対応いたしかねますので、ご了承ください。

(注) ファイル移行サービス希望者の方が大規模共通ストレージシステム(Ipomoea-01)に置かれたファイルを利用可能となるのは 2022 年 6 月以後の予定です。